

人形が死んだ夜



[人形が死んだ夜 下载链接1](#)

著者:[日] 土屋隆夫

出版者:光文社

出版时间:2007年11月

装帧:单行本

isbn:9784334925833

ある雨の午後、温泉地に旅行に来ていた小学生・俊が写生の最中に轢き逃げされて死亡した。唯一の目撃者である男性に不審を抱く俊の叔母・紗江。自ら目撃者に近づき、男の嘘を暴こうとするが…。クライマックスは長野・望月地方に伝わる「榊祭り」の会場。荘厳な祭礼の流れに重なるように、物語は佳境へ導かれていく。

犯人を暴いたのは、1冊の「小説」だった。処女作から60年…最後の書下ろし長編は、土屋文学の集大成。90歳での書下ろし作品。

作者介绍:

土屋隆夫（ツチヤ タカオ）

1917年長野生まれ。1949年、雑誌「宝石」百万円懸賞コンクール短編部門に『「罪深き死」の構図』を投じ、第一席入選してデビュー。1963年、千草検事シリーズ第一作となる『影の告発』で日本推理作家協会賞を受賞。2002年、第五回日本ミステリー文学大賞を受賞。

目录:

[人形が死んだ夜](#) [下载链接1](#)

标签

评论

[人形が死んだ夜](#) [下载链接1](#)

书评

土屋先生是日本文学界的隐士，生性恬淡，不慕虚荣。常年蛰居乡间，晴耕雨读，厚积薄发，著寡而质精。虽是散淡，仍闻达于文坛，不光受到读者追捧，更深受来自于作家同行间的深厚尊敬与文学评论界的充分肯定。被称为日本推理界的责任心与良心。作品以社会派为表，以本格派为里，...

[人形が死んだ夜](#) [下载链接1](#)